

第 5 章

区別計画

第5章 区別計画

区別計画とは、区全体の現況、みどりのまちづくりの方向性、主な事業・取組み、みどりの方針図を示しており、これを基に地域に即したまちづくりを進めます。

- | | | |
|---|-----|---|
| 1 | 東区 |  |
| 2 | 博多区 |  |
| 3 | 中央区 |  |
| 4 | 南区 |  |
| 5 | 城南区 |  |
| 6 | 早良区 |  |
| 7 | 西区 |  |



图 5-1 区位置図

1 東区

豊かな自然環境と歴史、文化に恵まれた、
活力を想像するまち・東区

(1) 東区のみどりの概要

玄界灘と博多湾を隔てる志賀島・海の中道が区の北側に位置し、博多湾の東側を囲む地形となっています。

区域内は豊かな自然にも恵まれ、国定公園に指定されている志賀島や海の中道には、美しい景観を有する海岸が広がり、区の東部には国の特別天然記念物に指定されたクスノキ原生林がある立花山や三日月山が連なっています。また、博多湾東部の和白干潟は、渡り鳥の飛来地として有名です。

(2) みどりのまちづくりの方向性

- 立花山から三日月山、青葉公園にのびる「みどりの輪」において、森林や保全を図るとともに、市民や企業などの多様な主体によるみどりの保全や管理、活用を促進します。
- 「博多湾水際帯」における志賀島や国営海の中道海浜公園等、海岸部のみどりの保全を図るとともに、和白干潟を中心とするエコパークゾーンの保全を行います。
- 「水辺のみどり」である多々良川などにおいて、良好な河川環境を保全するとともに、河川沿いのみどりの充実や水に親しむ場の創出などに取り組みます。

(3) 主な事業・取り組み

- 森林の保全・管理（海岸の松林、保安林等）
- 樹林地の保全・管理（特別緑地保全地区、風致地区、自然公園等）
- 森林空間の保全と創出（立花山・三日月山ふれあいの森づくり事業、松くい虫防除等）
- 街路樹の整備・管理
- 公園の整備（奈多公園、箱崎中央公園等）・管理
- 公園への民間活力の導入
- インクルーシブな子ども広場（整備・運営）
- 博多湾の環境保全対策事業
- 水辺環境の整備（香椎川河川改修、不動ヶ浦池治水池整備等）
- 九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくりにあわせたみどりづくり
- Fukuoka East&West Coast プロジェクト

等



地域と共働による花の植替え
(東区役所)



フラワーオブジェ制作体験
(東区 千早)



市民団体による登山道の維持補修活動
(立花山・三日月山)

■区の概要

人口:323 千人(R2)
面積:69.45km²(R2)

■みどりの分布

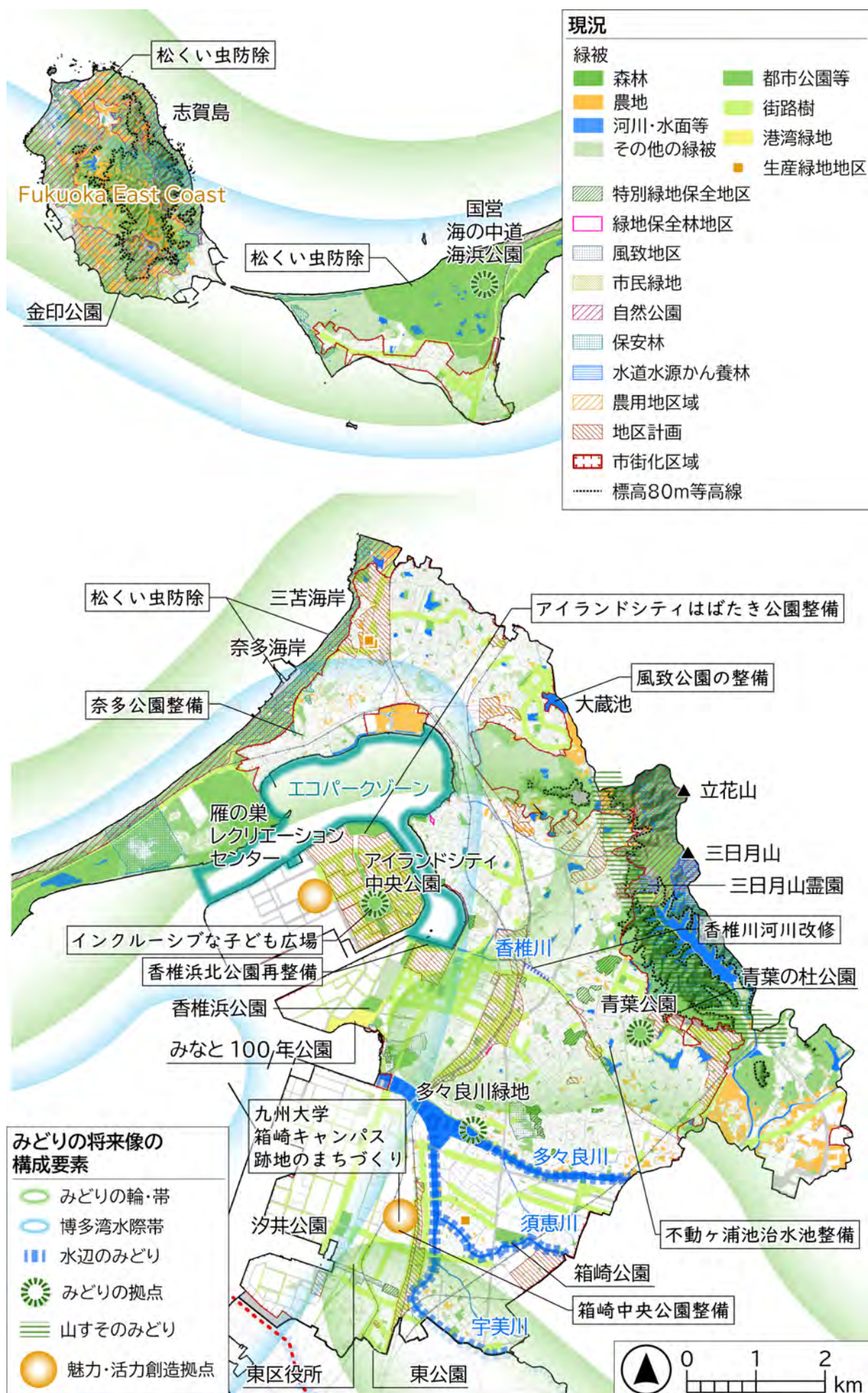
緑被率:41.6%(R4)
都市公園数・面積(R6):

445 箇所

6,186,311 m²

■主な公園緑地など

- ・国営海の中道海浜公園
- ・雁の巣レクリエーションセンター
- ・アイランドシティ中央公園
- ・多々良川緑地
- ・青葉公園
- ・アイランドシティはばたき公園
- ・みなと100年公園
- ・金印公園



2 博多区

お互いが支え合い、安心して暮らし、
歴史と伝統が息づくまち・博多区

(1) 博多区のみどりの概要

九州の陸の玄関口でにぎわう博多駅や海の玄関口である博多港、空の玄関口である福岡空港と、陸・海・空の交通拠点を持っています。また、由緒ある神社仏閣や、趣のある街並みなどの歴史的資産も多く、博多祇園山笠をはじめとする祭りも盛んで、歴史と伝統が息づくまちです。

空港東側の東平尾公園には、陸上競技場、球技場、プール等各種スポーツ施設があり、立花寺には立花寺緑地リフレッシュ農園が整備され、スポーツやレクリエーションの場として親しまれています。

■区の概要

人口:252千人(R2)

面積:31.62km²(R2)

■みどりの分布

緑被率:23.1%(R4)

都市公園数・面積(R6):

237箇所

1,698,349 m²

■主な公園緑地など

- ・東平尾公園
- ・東公園
- ・山王公園
- ・大井中央公園
- ・上月隈中央公園
- ・月隈パークゴルフ場
- ・楽水園
- ・板付遺跡
- ・金隈遺跡公園

(2) みどりのまちづくりの方向性

- 四王寺山から東平尾公園にのびる「みどりの帯」において、樹林地や公園などのみどりの保全を図るとともに、市民や企業などの多様な主体によるみどりの保全や管理、活用を促進します。
- 福岡市の「陸の玄関口」である博多駅前、「海の玄関口」である博多港、「空の玄関口」である福岡空港において、都市の顔となるみどりづくりを行います。
- 「水辺のみどり」である御笠川や那珂川などにおいて、良好な河川環境を保全するとともに、河川沿いのみどりの充実や水に親しむ場の創出などに取り組みます。
- 福岡の顔にふさわしい景観・みどりの創出とオープンスペースを活用した魅力づくりに取り組みます。
- 区内随所に残る史跡や神社仏閣、昔ながらのまち並み等の歴史文化遺産のみどりを保全し、また、それらの歴史的風致と調和した周辺のみどりの保全・形成を図ります。

(3) 主な事業・取組み

- 樹林地の保全・管理（特別緑地保全地区、風致地区等）
- 公園の整備（那珂中央公園等）・管理
- インクルーシブな子ども広場（整備・運営）
- 水辺環境の整備（博多川護岸整備等）
- 福岡空港周辺のまちづくり（環境対策等）
- 歴史・伝統文化の体験や観光情報発信など、観光拠点づくり
- リバーフロントエリアの魅力づくり
- 公園への民間活力の導入
- 街路樹の整備・管理

等



地域と共働による花の植替え
(博多区 美野島)



企業と大学の共働による花壇制作
(博多区 東光)



フラワーアレンジメント教室
(奈良屋公民館)



3 中央区

人が集い、人が輝き、
人が優しいまち・中央区

(1) 中央区のみどりの概要

西公園から舞鶴公園・大濠公園、動植物園のある南公園、鴻巣山と豊かなみどりに恵まれています。また、7世紀後半から11世紀にかけて、大陸から訪れる人々の迎賓館の役割を果たしていた鴻臚館跡や、徳川幕府の成立とあわせて黒田長政が築城した福岡城跡など、貴重な歴史的文化遺産が身近にあります。

明治の廃藩置県以後も西日本における行政・経済・文化の中枢拠点として発展を続け、商業・業務施設の集積が進んでいます。

(2) みどりのまちづくりの方向性

- 鴻巣山から、動植物園のある南公園、舞鶴公園・大濠公園、西公園にのびる「みどりの帯」において、樹林地や公園などのみどりの保全を図るとともに、市民や企業などの多様な主体によるみどりの保全や管理、活用を促進します。
- 「水辺のみどり」である那珂川や樋井川などにおいて、良好な河川環境を保全するとともに、河川沿いのみどりの充実や水に親しむ場の創出などに取り組みます。
- 福岡の顔にふさわしい景観・みどりの創出とオープンスペースを活用した魅力づくりに取り組みます。
- 市民に広く親しまれている舞鶴公園・大濠公園などの身近な自然、福岡城跡や鴻臚館跡などの史跡、文化施設など、多様な資源の魅力がさらに活きる取組みを進めます。

(3) 主な事業・取組み

- 樹林地の保全・管理（特別緑地保全地区、風致地区等）
- 公園の整備・管理
- 公園への民間活力の導入
- インクルーシブな子ども広場（整備・運営）
- 街路樹の整備・管理
- セントラルパーク構想の推進
- 動植物園再整備事業、一人一花運動の拠点機能強化
- リバーフロントエリアの魅力づくり

等



地域と共働による花の植替え
(明治通り)



ペットボトルハンギング講座
(中央区役所)



寄せ植え講座
(中央区役所)



4 南区

みんながつながり、安らぎ、
輝く暮らしのまち・南区

(1) 南区のみどりの概要

閑静な戸建住宅や大規模団地が広がる自然環境に恵まれた住宅・文教地区で、特別緑地保全地区の数は7区の中で最も多くなっています。

南西にそびえる油山では豊かな自然環境を生かした油山牧場・市民の森がリニューアルし、南北に流れる那珂川の水辺環境整備も進んでいます。この他、鴻巣山やため池など、住宅地の近くに、住民が日常的に触れ合える魅力的な自然環境を有しています。

■区の概要

人口:266千人(R2)
面積:30.98km²(R2)

■みどりの分布

緑被率:34.7%(R4)
都市公園数・面積(R6):
275箇所

1,321,863 m²

■主な公園緑地など

- ・ ABURAYAMA FUKUOKA (油山市民の森、油山牧場)
- ・ 桧原運動公園
- ・ 那珂川緑地
- ・ 花畑園芸公園

(2) みどりのまちづくりの方向性

- 油山から鴻巣山にのびる「みどりの帯」において、樹林地やため池の保全を図るとともに、地域などの共働によるみどりの保全や管理、活用を促進します。
- 「水辺のみどり」である那珂川や樋井川などにおいて、良好な河川環境を保全するとともに、河川沿いのみどりの充実や水に親しむ場の創出などに取り組みます。
- ABURAYAMA FUKUOKA (油山市民の森・油山牧場) や那珂川、鴻巣山、身近なため池などの資源を活用して住民が触れ合う機会をつくるなど、自然や環境を守り大切にすることを育みます。
- 身近に緑や水辺を楽しめるように、那珂川や樋井川などの河川の保全や街路樹のみどりの充実を図ります。

(3) 主な事業・取組み

- 森林の保全・管理 (保安林等)
- 樹林地の保全・管理 (特別緑地保全地区、風致地区、保安林等)
- 公園の整備 (宮竹中央公園、東花畑中央公園、那珂川緑地等)・管理
- 公園への民間活力の導入
- インクルーシブな子ども広場 (整備・運営)
- 街路樹の整備・管理
- 水辺環境の整備 (若久川河川改修、源蔵池治水池整備等)
- ふれあい施設 (油山市民の森や油山牧場等) の整備

等



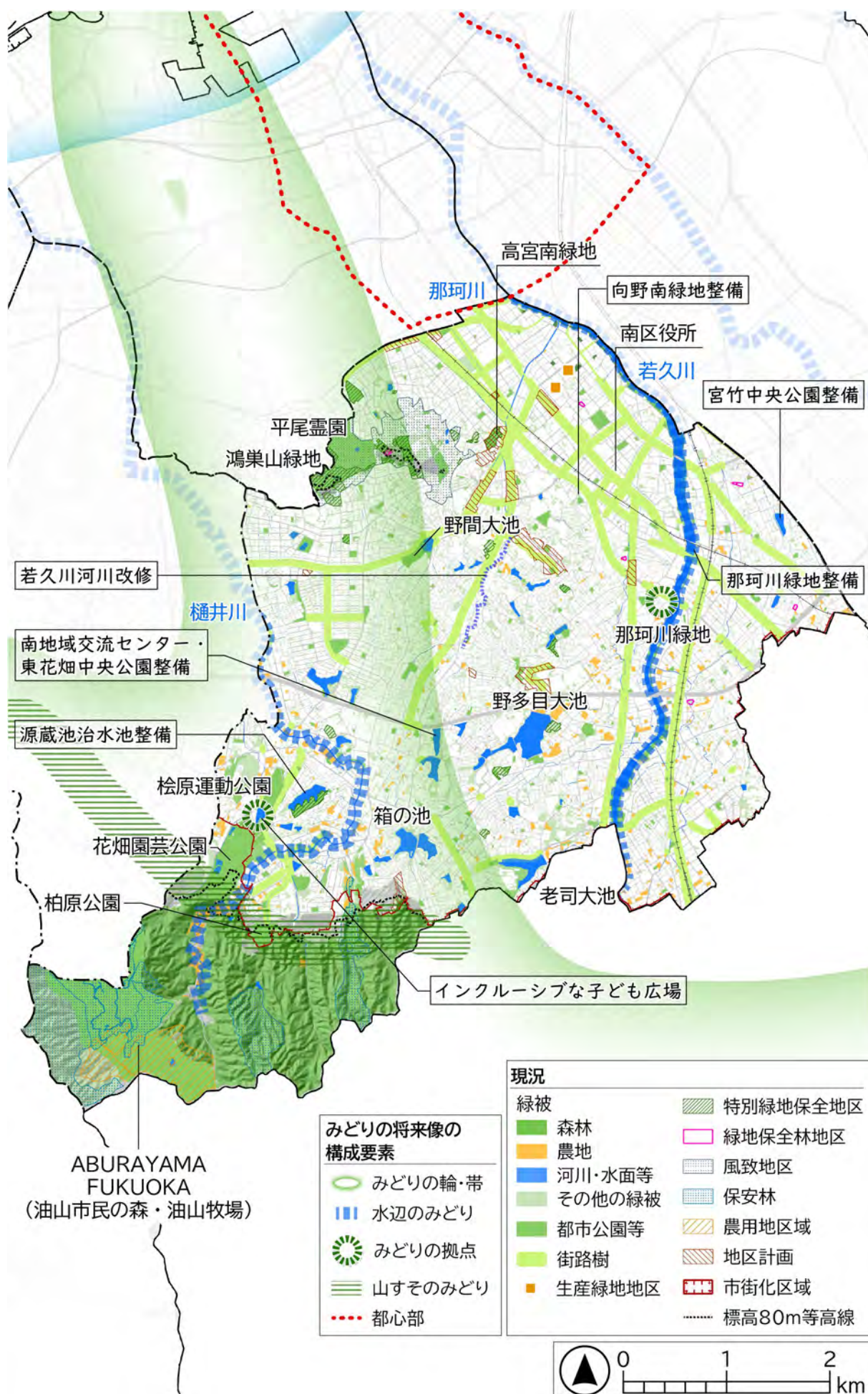
市民団体による花の植替え
(大橋駅前広場)



森林管理に関するワークショップ
(鴻巣山緑地)



桜をテーマにした短歌の募集
(桧原桜公園)



5 城南区

人のぬくもりと自然の安らぎを感じ、
健やかに住み続けられるまち・城南区

(1) 城南区のみどりの概要

緑豊かな油山を有し、大規模な住宅団地や福岡大学・中村学園大学を持つ住宅文教地区となっています。

油山市民の森は豊かな自然環境として市民に親しまれ、油山の中腹に位置する片江展望台は、秋に東南アジアへ向けて飛翔する渡り鳥「ハチクマ」の観測地点として知られています。油山を源流とする樋井川が区域内を流れ、その水を利用したといわれる池泉廻遊式純日本庭園として名高い友泉亭公園は、筑前黒田藩第6代藩主継高公の別邸を公園として整備したもので、四季を通して市民の心を和ませています。

また、田島神楽や梅林古墳、菊池神社など伝統文化や歴史資源にも恵まれています。

■ 区の概要

人口：133千人(R2)

面積：15.99km²(R2)

■ みどりの分布

緑被率：36.4%(R4)

都市公園数・面積(R6)：

116箇所

442,899 m²

■ 主な公園緑地など

- ・ ABURAYAMA FUKUOKA (油山市民の森)
- ・ 西南杜の湖畔公園
- ・ 友泉亭公園
- ・ 片江風致公園
- ・ 片江中央公園
- ・ 松山中央公園
- ・ 梅林古墳

(2) みどりのまちづくりの方向性

- 油山から鴻巣山にのびる「みどりの帯」において、市街地を囲む山すそのみどりや、樹林地やため池などの保全を図るとともに、市民や企業などの多様な主体によるみどりの保全や管理、活用を促進します。
- 「水辺のみどり」である樋井川などにおいて、良好な河川環境を保全するとともに、河川沿いのみどりの充実や水に親しむ場の創出などに取り組みます。
- 多様な生物が生息する油山や樋井川などの貴重な自然を次世代に継承するため、その魅力を広く伝えるとともに、身近な自然に親しみふれあう活動を通じて自然環境保全意識の醸成を図るなど、人と自然が共生するまちづくりを進めます。

(3) 主な事業・取組み

- 森林の保全・管理（保安林等）
- 樹林地の保全・管理（特別緑地保全地区等）
- 公園の整備（七隈緑地等）・管理
- インクルーシブな子ども広場（整備・運営）
- 水辺環境の整備（五ヶ村池治水池整備等）
- 城南区油山・樋井川の魅力発信
- 公園への民間活力の導入
- 街路樹の整備・管理

等



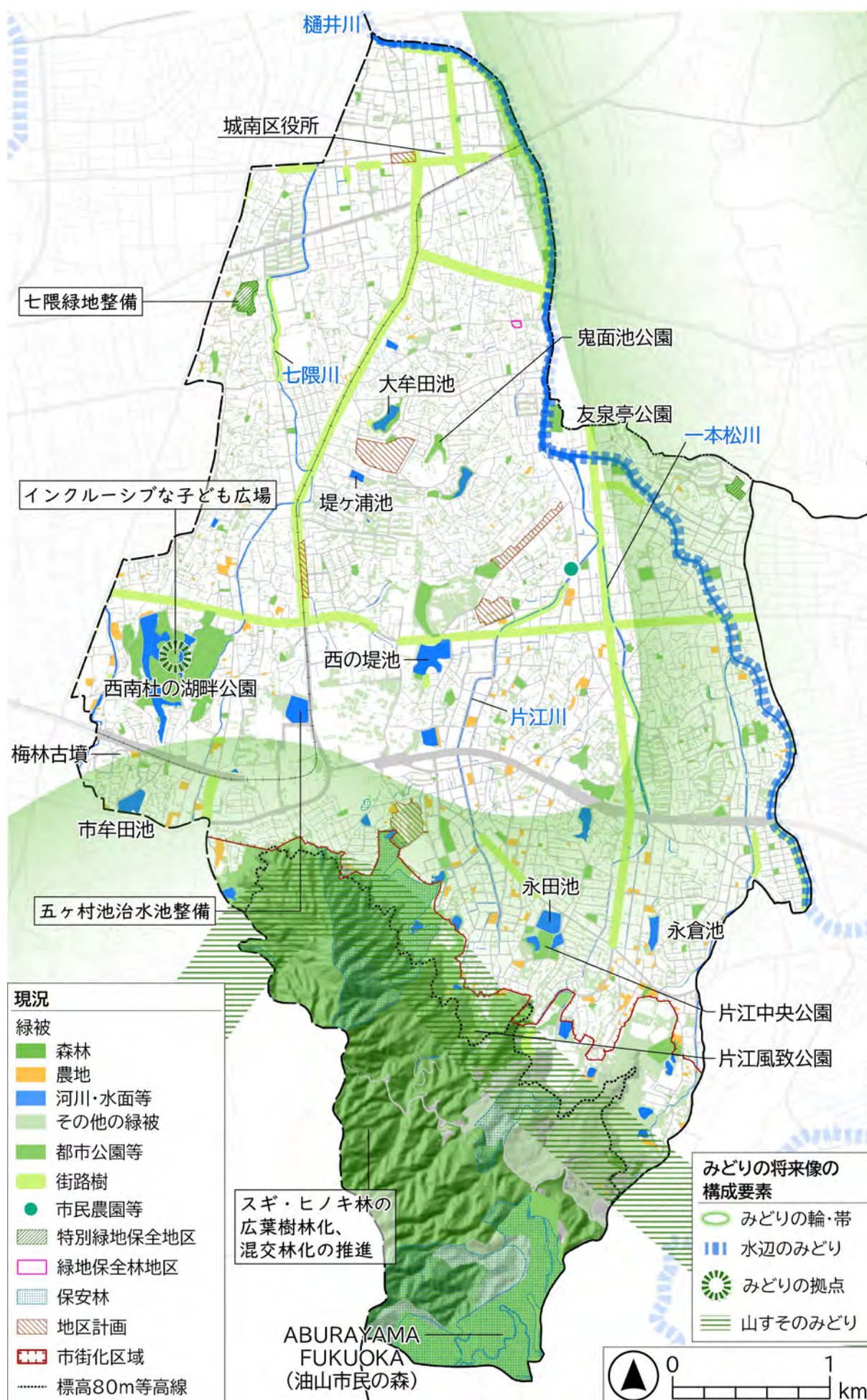
地域による歩道の花の植替え
(城南区 鳥飼)



自然体験イベント
(樋井川)



ウォーキングによる健康づくり
(油山市民の森付近)



6 早良区

ひと・みず・みどりが光り輝き、
ふれあいと交流のあるまち・早良区

(1) 早良区のみどりの概要

7区の中で最も広く、南北に長い地形をしており、北部は博多湾に面し、西部には室見川が流れ、南部には緑豊かな脊振山系という自然環境に恵まれています。西端を清流室見川が流れ、市民の憩いの場として親しまれています。また、弥生時代の遺跡が多く分布し、古代から農業地帯として長い歴史を有しています。

脊振山系の「みどり」と室見川水系の「みず」という豊かな自然環境に恵まれる一方で、地下鉄沿線の藤崎・西新・シーサイドももち地区においては、商業・業務施設や共同住宅等が集積するなど、多様な魅力にあふれています。

■区の概要

人口:221千人(R2)
面積:95.87km²(R2)

■みどりの分布

緑被率:79.3%(R4)
都市公園数・面積(R6):

247箇所

830,409㎡

■主な公園緑地など

- ・室見川緑地
- ・シーサイドももち海浜公園
- ・百道中央公園
- ・西油山中央公園
- ・曲淵ダムパーク

(2) みどりのまちづくりの方向性

- 油山周辺の「みどりの輪」において、市街地を囲む山すそのみどりや農地などの保全を図るとともに、市民や企業などの多様な主体によるみどりの保全や管理、活用を促進します。
- 「水辺のみどり」である室見川などにおいて、良好な河川環境を保全するとともに、河川沿いのみどりの充実や水に親しむ場の創出などに取り組みます。
- 脊振山系は、市民の貴重な水の供給源であり、森林の持つ水源かん養機能の増進を図るとともに、市民の身近なレクリエーション・憩いの場として、その自然環境の保全を図ります。

(3) 主な事業・取組み

- 森林の保全・管理（自然公園、保安林、水道水源かん養林等）
- 樹林地の保全・管理（特別緑地保全地区、風致地区等）
- 公園の整備（早良運動公園、室見川緑地等）・管理
- 公園への民間活力の導入
- インクルーシブな子ども広場（整備・運営）
- 街路樹の整備・管理
- 水辺環境の整備（金屑川河川改修等）
- ウォーキングでまちづくり事業

等



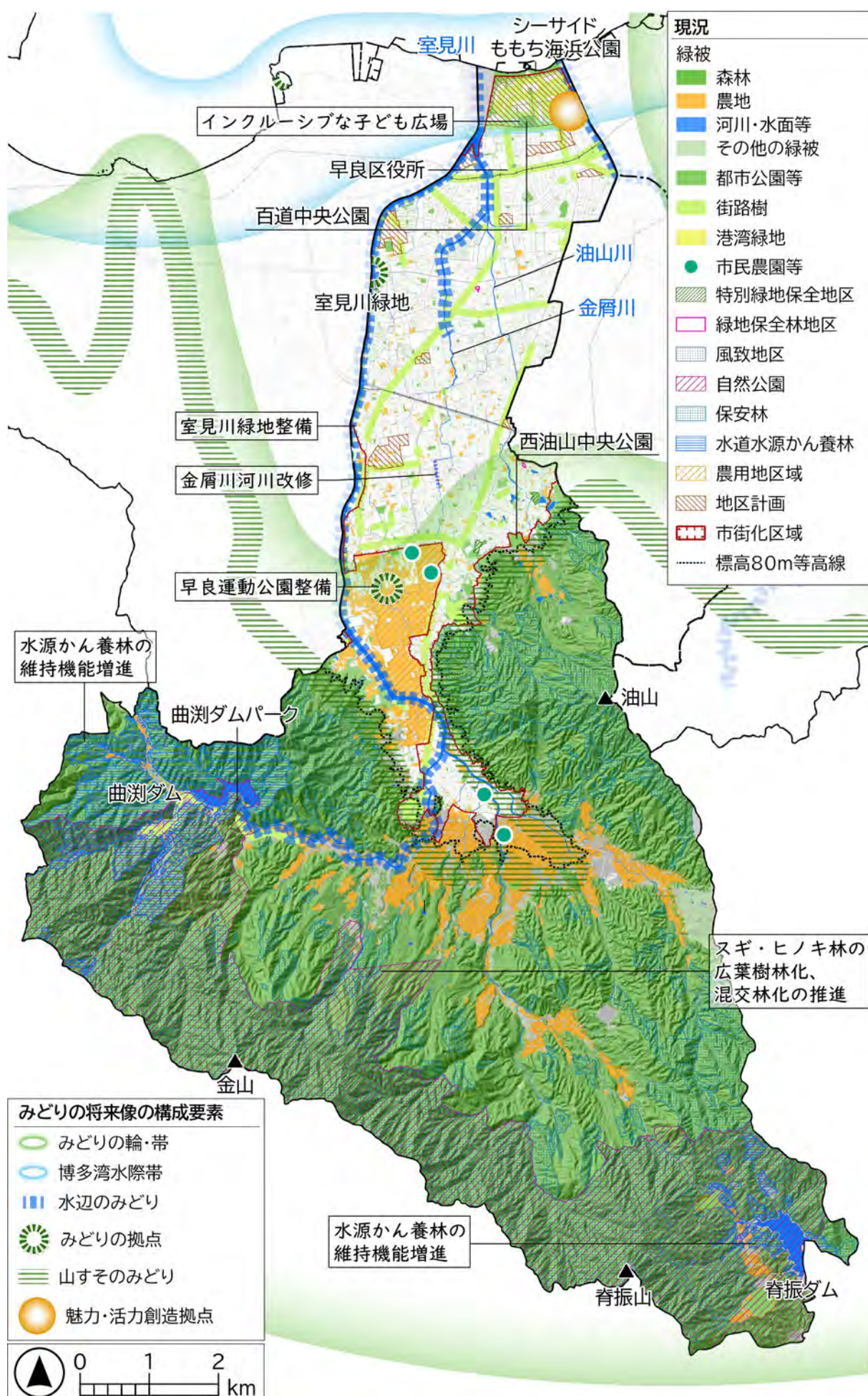
地域と共働による花の植替え
(早良区役所)



市民等による花の作品展示
(早良区役所)



市民団体による道標の取替え
(脊振山系)



7 西区

にぎわいがあり、しあわせを感じ、くらしやすいまち・西区

(1) 西区のみどりの概要

能古島、玄界島、小呂島の3つの島、脊振山系から糸島半島に至るみどりの連なり、博多湾に注ぐ室見川や瑞梅寺川など、豊かな自然環境に恵まれています。今津干潟のカブトガニやクロツラヘラサギなどの希少生物をはじめ、自然、歴史、文化、活動団体など、様々な有形・無形の地域資源を「西区の宝」と位置づけており、今後もこれらを守り続けていく必要があります。また、国指定史跡の元寇防塁や丸隈山古墳、今津人形芝居など、史跡や伝統芸能などの歴史的資産にも恵まれています。

ヨットハーバーやマリナー、今宿野外活動センター、海づり公園、今津リフレッシュ農園、高祖山・柑子岳・叶岳・灘山・能古島のハイキングコースなど、多様な施設が整備され市民の憩いの場として親しまれています。

■区の概要

人口:213千人(R2)
面積:84.15km²(R2)

■みどりの分布

緑被率:68.5%(R4)
都市公園数・面積(R6):
259箇所

2,125,789 m²

■主な公園緑地など

- ・小戸公園
- ・今津運動公園
- ・西部運動公園
- ・生松台中央公園
- ・かなたけの里公園
- ・今宿野外活動センター
- ・室見川緑地
- ・マリナタウン海兵公園
- ・海づり公園
- ・今津リフレッシュ農園

(2) みどりのまちづくりの方向性

- 飯盛山から叶岳、長垂山にのびる「みどりの帯」において、市街地に面する山すそのみどりや農地の保全などを図るとともに、市民や企業などの多様な主体によるみどりの保全や管理、活用を促進します。
- 「みどりの輪」や「博多湾水際帯」である今津湾から玄界灘に至る海岸や灘山、今津干潟など貴重な自然環境の保全や活動を図ります。
- 「水辺のみどり」である室見川などにおいて、良好な河川環境を保全するとともに、河川沿いのみどりの充実や水に親しむ場の創出などに取り組みます。
- 環境活動への参加促進などにより環境意識を醸成し、地域の持つ身近で多様な自然を守っていくとともに、離島や市街化調整区域において、定住化の促進や主要産業である農業・漁業の活性化、地域ブランドや特産品の開発、PRなどのまちづくり活動を支援し、地域振興を図ります。

(3) 主な事業・取組み

- 森林の保全・管理（自然公園、保安林等）
- 樹林地の保全・管理（特別緑地保全地区、風致地区、保安林等）
- 公園の整備・管理
- インクルーシブな子ども広場（整備・運営）
- 公園への民間活力の導入
- 街路樹の整備・管理
- 水辺環境の整備（弁天川護岸整備、周船寺川河川改修等）
- Fukuoka East&West Coast プロジェクト

等



ボランティア団体と共働による
花の植替え（西区役所）



駅前のボランティア花壇
（姪浜駅前）



企業による松林の保全活動
（生の松原海岸森林公園）



第 6 章

計画の 進行管理

第6章 計画の進行管理

1 進行管理のサイクル

PDCA サイクル¹の考え方のもと、計画の進行管理を行います。進捗状況の把握・評価（CHECK）の段階では、総括目標・成果指標に基づく検証・評価を実施します。

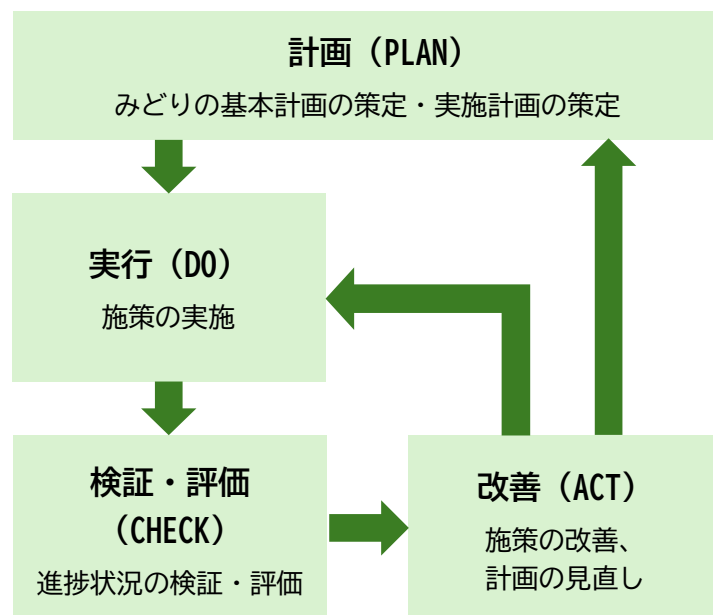


図 6-1 計画の進行サイクル

また、PDCA サイクルに加え、市民や企業など多様な主体と連携しながら進捗状況の検証・評価・改善を行うため、OODA（ウーダ）ループ²の考え方などを踏まえ、検証・評価方法について柔軟に取り入れていきます。

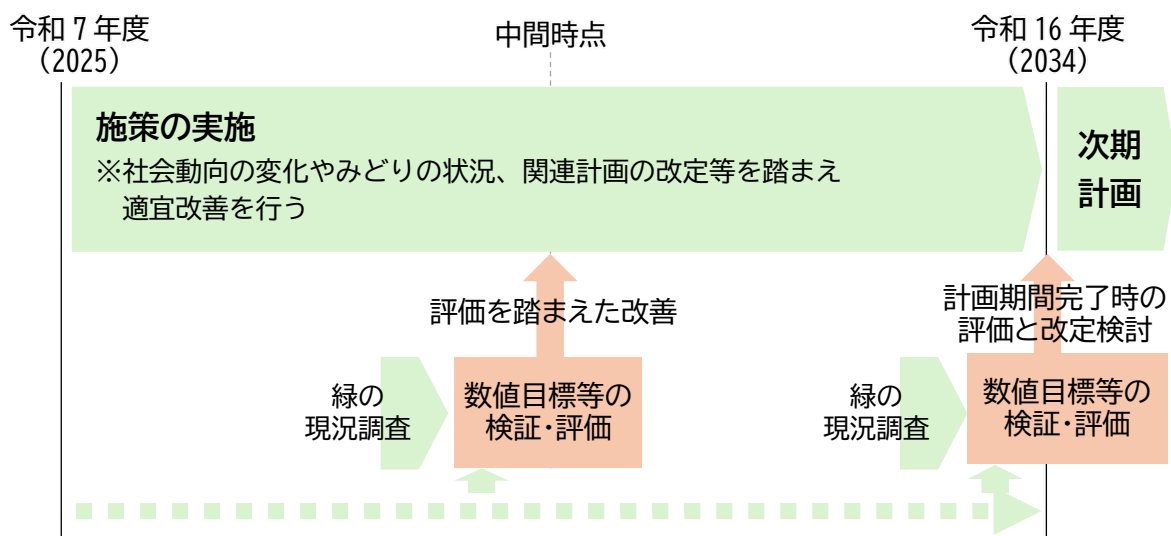


図 6-2 計画期間中の進行管理

¹ PDCA サイクル：政策の企画立案（Plan）、実践・執行（Do）、評価・点検（Check）、改善・対策（Action）の繰り返しにより経営管理を行う手法。マネジメントサイクル。

² OODA（ウーダ）ループ：観察（Observe）、状況判断・方向づけ（Orient）、意思決定（Decide）、行動（Act）を回すことで、変化の激しい状況下で迅速かつ柔軟に意思決定を行うための思考フレームワーク。

2 モニタリング指標

本計画では、市内のみどりの状況を確認し、みどりに関わる市民・企業などの多様な主体が共有するモニタリング指標として「緑視率」¹を設けます。計画期間中、経年的に緑視率の推移を追うことで、^{まちなか}街中のみどりの変化を捉え、取組みの改善を図ります。

モニタリング指標	緑視率 ¹
設定の背景・目的	緑被面積が増加する一方、身近な地域においてみどりが豊かであると感じている市民の割合は、直近10年間では約30%前後とほぼ横ばいとなっています。そこで、身近にあるみどりの実感を高めていくため、目に見えるみどりの量を把握するための指標として「緑視率」を測定し、施策立案の参考とします。
測定箇所	天神地区、博多駅周辺地区の街路 ・市民や来訪者等、多くの人々の視界に入る場所 ・市民が市内の中でみどりを増やしたいと思う場所（R5 市政アンケート調査（母数102件）：天神地区33件、博多駅周辺地区22件） ・都心部の再開発などによって、今後まちの景観が変わっていく場所
測定方法	・測定場所：交通量の多い交差点部及び街路の端部 ・撮影時期：7～8月頃 ・撮影場所：街路の中央部（交差点の中央） ・撮影方法：地上1.5mの高さで水平に撮影 ・撮影方向：道路の前後2方向 ※端部は一方のみ ・算出方法：写真を撮影し、AI緑視率調査プログラムで算出 ※国土技術政策総合研究所開発 <緑視率の撮影・分析イメージ>  出典：国土技術政策総合研究所プレスリリース資料
評価実施時期	計画期間中間時・完了時

なお、緑視率に限らず、みどりの状況をモニタリングするために必要となる新たな指標や関連する調査等については、計画期間の中間時点の評価や社会動向等を踏まえ、適宜、取り入れていくものとします。

¹ 緑視率：人の視界に占める緑の割合を示す指標。

福岡市みどりの基本計画

策 定 2026 年（令和 8 年）●月
編 集 福岡市 住宅都市みどり局 みどり推進部 みどり企画課
〒810-8620 福岡市中央区天神 1 丁目 8 番 1 号
電話 （092）711-4446
FAX （092）733-5590
